

ごのへ 議会だより

Gonoh Assembly News

議会広報
令和6年4月
第51号

第2回定例会(令和6年3月定例会)

第38回臨時会・第1回臨時会 ……	2
第2回定例会 ……	8
令和6年度当初予算 ……	4
一般質問(6人) ……	10
予算特別委員会 ……	6
議員活動報告・編集後記 ……	16

令和6年2月29日 第18期五戸町議会 始動



関連記事

2～3Pに第18期五戸町議会の議員・委員会名簿を掲載しております。

第38回 令和6年1月 臨時会

1月29日に1日間の会期で臨時会が開催されました。

議決件数 1件			
原案可決	同意	承認	認定
1件	0件	0件	0件

町長提出案件

報告 1件

① 役場駐車場で発生した車両物損事故の損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定
損害賠償額
44万2948円
(町過失割合100%)
(報告は採決しません)

令和5年度補正予算 1件

① 一般会計補正予算 (第7号)

・ 補正額(増額)
1億5769万8千円
・ 予算総額(補正後)
108億8910万円
【主な内容】
・ 住民税均等割のみ課税世帯支援臨時給付金
5700万円
・ 除雪作業業務委託料
8000万円

審議の結果

全員賛成で可決

第1回 令和6年3月 臨時会

3月1日に1日間の会期で臨時会が開催されました。

議決件数 2件			
原案可決	同意	承認	認定
0件	1件	1件	0件

議長就任のあいさつ

議長 川村浩昭



この度、五戸町議会議長に就任しました。川村浩昭でございます。重責に戸惑いもありますが、町民の皆様の付託に応えるよう全力で頑張る所存でございます。

五戸町は私達の故郷です。町議会議長として、町民と同じ目線で見て、聞いて、話し合い、行政としっかり向き合い、その責務を果たさなければなりません。

町民の皆様が「五戸町が大好きだ!!」と言えるような「活力のある安心な町、五戸」を目指して頑張りますので、皆様のお力添え、お知恵を拝借いただけますようお願い申し上げます。

新議員紹介

令和6年3月1日に第1回臨時会が開催され、新議長、新副議長及び各常任委員会の委員等が決定しました。

議員の任期は、令和6年2月29日から令和10年2月28日までです。

議席番号順
(議長・副議長・当選回数)の順

1番
議長
 川村浩昭
かわむらひろあき
川村浩昭
当選7回 77歳

2番
副議長
 松山泰治
まつやまやすはる
松山泰治
当選6回 66歳

3番
 ささきよしかつ
佐々木喜克
当選1回 38歳

4番
 おくひろあき
奥浩明
当選2回 59歳

5番
 ただのりひろ
田田智
当選3回 47歳

6番
 かわきひろ
川崎七洋
当選3回 43歳

7番

 すずき りゅうや
鈴木隆也
 当選3回 47歳

8番

 おおくぼ かずお
大久保和夫
 当選3回 60歳

9番

 とよ た たか お
豊田孝夫
 当選3回 72歳

10番

 おお さわ よし ゆき
大沢義之
 当選6回 70歳

11番

 お が た ひろ ゆき
尾形裕之
 当選6回 65歳

12番

 なか が わ ら けん じ
中川原賢治
 当選8回 72歳

13番

 み うら せん じ ろ う
三浦専治郎
 当選8回 77歳

14番

 み うら とし や
三浦俊哉
 当選11回 81歳

委員会名簿

当町議会では、議会運営委員会と4つの常任委員会が設置されています。各委員会の任期は2年です。

● **議会運営委員会(6人)**

- 委員長 中川原 賢治
- 副委員長 松山 泰治
- 委員 柏田 匡智
- 委員 鈴木 隆也
- 委員 大久保 和夫
- 委員 豊田 孝夫

○議会の会期や議会運営、議長の諮問事項などについて協議します。

● **総務常任委員会(5人)**

- 委員長 豊田 孝夫
- 副委員長 川崎 七洋
- 委員 大沢 義之
- 委員 尾形 裕之
- 委員 松山 泰治

○総務、税務、教育及び選挙に関する事務並びに他の常任委員会の所管に属しない事務を所管します。

● **経済常任委員会(5人)**

- 委員長 大久保 和夫
- 副委員長 三浦 専治郎
- 委員 佐々木 喜克
- 委員 高奥 浩明
- 委員 三浦 俊哉

○産業経済、土木建設に関する事務を所管します。

● **民生常任委員会(4人)**

- 委員長 鈴木 隆也
- 副委員長 柏田 匡智
- 委員 川村 浩昭
- 委員 中川原 賢治

○社会福祉、消防、上下水道、総合病院、国民健康保険、高齢者医療及び介護保険に関する事務を所管します。

● **広報常任委員会(6人)**

- 委員長 川崎 七洋
- 副委員長 豊田 孝夫
- 委員 佐々木 喜克
- 委員 高奥 浩明
- 委員 柏田 匡智
- 委員 鈴木 隆也

○議会の広報を所管します。

一部事務組合

複数の市町村が特定の事務を共同処理するために設置された特別地方公共団体です。これらにもそれぞれ議会があり、構成市町村の議会からそれぞれ一定の人数を選出することになっています。

● **八戸地域広域市町村圏事務組合議会(1人)**

- 議員 川崎 七洋
- 消防、ごみ・し尿処理、介護福祉など。

● **田子高原広域事務組合議会(2人)**

- 議員 柏田 匡智
 - 議員 大久保 和夫
- 田子高原地区牧野の設置、管理及び運営など。

● **十和田地域広域事務組合議会(1人)**

- 議員 三浦 専治郎
- 消防、ごみ・し尿処理、学校給食など。

町長提出案件

- 専決処分承認 1件
- 1五戸手数料徴収条例の一部を改正する条例

【内容】

戸籍法の一部改正に伴い、手数料の徴収事務上、特に緊急を要したため、当該条例の一部を専決処分により改めたもの。

審議の結果

全員賛成で承認

人事 1件

1議会選出監査委員の選任

◎大沢 義之 氏(70歳)

審議の結果

全員賛成で同意

令和6年度当初予算を可決

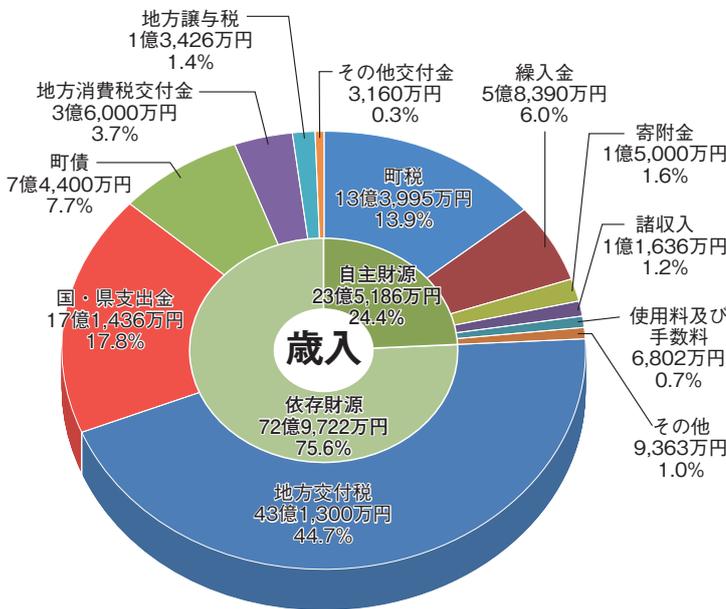
< 財 源 構 成 >

自主財源
24.4%

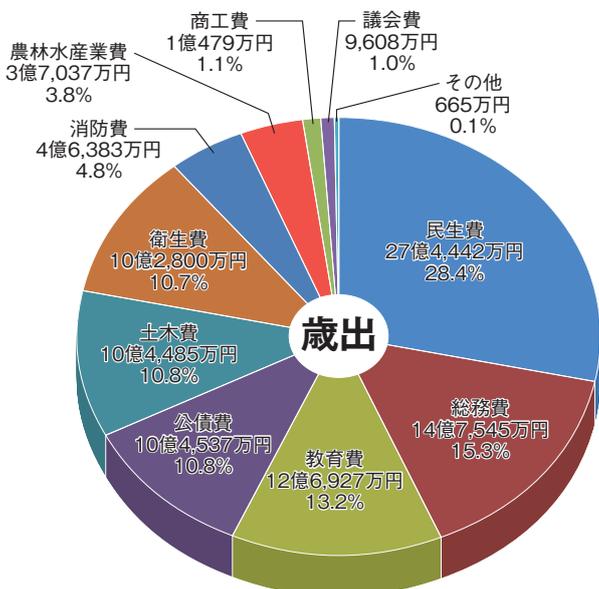
依存財源
75.6%

一般会計 96億4,908万円 前年度比1.8% 1億7,424万円 増額

【一般会計】



前年度比			
歳 入 (単位：万円、%)			
区 分	予算額	増減額	増減率
町税	13億3,995	△846	△0.6
繰入金	5億8,390	△1億3,012	△18.2
寄附金	1億5,000	△1,000	△6.3
諸収入	1億1,636	△3,104	△21.1
使用料及び手数料	6,802	4	0.1
その他	9,363	△2,524	△21.2
小計(自主財源)	23億5,186	△2億482	△8.0
地方交付税	43億1,300	3,300	0.8
国・県支出金	17億1,436	1億5,743	10.1
町 債	7億4,400	2億120	37.1
地方消費税交付金	3億6,000	△1,600	△4.3
地方譲与税	1億3,426	500	3.9
その他交付金	3,160	△157	△4.7
小計(依存財源)	72億9,722	3億7,906	5.5
合 計	96億4,908	1億7,424	1.8



歳 出 (単位：万円、%)			
区 分	予算額	増減額	増減率
民生費	27億4,442	265	0.1
総務費	14億7,545	△6,261	△4.1
教育費	12億6,927	2億7,823	28.1
公債費	10億4,537	551	0.5
土木費	10億4,485	1億3,656	15.0
衛生費	10億2,800	△5,965	△5.5
消防費	4億6,383	△2,323	△4.8
農林水産業費	3億7,037	△8,155	△18.0
商工費	1億479	△2,289	△17.9
議会費	9,608	67	0.7
その他	665	55	9.0
合 計	96億4,908	1億7,424	1.8

【特別会計】

区 分	予 算 額	前 年 度 比	
		増 減 額	増 減 率
後期高齢者医療特別会計	5億3,429万円	3,826万円	7.7%
国民健康保険特別会計	21億493万円	5,551万円	2.7%
介護保険特別会計	24億4,002万円	1,440万円	0.6%
住宅用地造成事業等特別会計	554万円	△338万円	△37.9%
ケーブルテレビ事業特別会計	5,484万円	1,326万円	31.9%

【公営企業会計】

区 分	予 算 額	前 年 度 比		
		増 減 額	増 減 率	
簡易水道事業会計	収益的收入	7,619万円	令和6年度新設 (簡易水道事業特別会計から移行)	
	収益的支出	1億3,372万円		
	資本的收入	1,011万円		
	資本的支出	2,433万円		
下水道事業会計	収益的收入	4億2,818万円	令和6年度新設 (下水道事業特別会計、農業集落排水処理施設事業特別会計、浄化槽事業特別会計から移行)	
	収益的支出	4億4,449万円		
	資本的收入	1億580万円		
	資本的支出	3億4,206万円		
病院事業会計	収益的收入	17億6,775万円	△7億1,396万円	△28.8%
	収益的支出	24億8,124万円	△2億3,918万円	△8.8%
	資本的收入	4億4,088万円	4,093万円	10.2%
	資本的支出	6億9,522万円	4,652万円	7.2%

令和6年度 主な新規事業

議会費

● 議会用タブレット端末借上料	144万円	● 政務活動費交付金	336万円
-----------------	-------	------------	-------

総務費

● ドローン操縦ライセンス取得支援補助金	583万円	● 総合窓口システム導入業務委託料	547万円
----------------------	-------	-------------------	-------

民生費

● 公衆浴場高齢者低料金入浴事業補助金	120万円	● 子ども・子育て支援事業計画策定業務委託料	239万円
---------------------	-------	------------------------	-------

農林水産費

● 収入保険加入推進事業費補助金	670万円	● 有害鳥獣被害対策侵入防止柵購入補助金	50万円
------------------	-------	----------------------	------

土木費

● まちづくり基本構想策定業務委託料	1,057万円	● ひばり野公園陸上競技場芝生張替工事費	1,498万円
--------------------	---------	----------------------	---------

教育費

● 五戸中学校改築工事基本設計業務委託料	3,660万円	● 歴史みらいパーク施設整備工事費	8,005万円
----------------------	---------	-------------------	---------

令和6年度当初予算を審議

議員全員で構成する予算特別委員会(委員長：鈴木隆也議員、副委員長：大久保和夫議員)を設置し、令和6年度の一般会計予算、各特別会計予算及び病院事業会計予算について審議しました。

※委員会では議員のことを「委員」と呼びます。



議事進行する 鈴木 隆也 委員長

予算に対する 主な質疑

一般会計歳入

ふるさと納税寄附金

問 川崎七洋委員

拡大するよう努めてもらいたい、前年より減額して見込んだのはなぜか。

答 竹洞財政課長

これまでの収入状況を参考に、少し堅く見積もったため。この予算にとどまらず、ピーク時を超える1億7000万円近くの額を目標にしたい。

一般会計歳出

【総務費】

ドローン操縦ライセンス 取得支援補助金

問 豊田孝夫委員

支援の対象者は。

答 石田総務課長

町民を対象としている。国家資格2名分、民間ライセンス2名分の取得を想定しており、現在要綱を検討中。ライセンス取得料の3分の2から2分の1を補助する予定。



新社会人ふるさと定住 奨励金・若者定住支援 事業補助金

問 川崎七洋委員

これらの内容は。

問 手倉森総合政策課長

新社会人ふるさと定住奨励金は、新社会人の町内定住を促進するため交付するもの。大学等在学中に県内企業等から内定を受けて定住すると10万円、県内企業等に就職して定住すると15万円、その定住を継続すると1年ごとに10万円(最大3年)の交付となる。

若者定住支援事業補助金は、若者の移住定住促進及び子育て支援を目的とした、いわゆるアパート補助。最大5年間交付が受けられ、3年目までは月2万円、残りは月1万円の交付が受けられる。

【衛生費】

幼児フツ素塗布業務 委託料

問 川崎七洋委員

この内容は。

答 川村健康増進課長

令和6年度から開始する取組で、1歳6か月健診、2歳6か月健診、3歳

6か月健診のときに、町内歯科医院に委託し実施するもの。



質の高い歯を期待できる塗布が期待できるフツ素が歯の強化と虫歯予防に効果的

母子健康手帳アプリ 運用委託料

問 川崎七洋委員

この内容と利用人数

利用者からの感想は。

答 川村健康増進課長

令和5年10月から運用を開始したアプリで、町からのお知らせや、成長グラフ、乳幼児健診結果、予防接種のスケジュール等の確認ができる母子健康手帳機能を有したもの。2月末現在、未就学児を持つ保護者335人中174名が利用している。利用者の感想はまだ伺っていない。

医師確保対策事業 負担金

問 川村浩昭委員

この内容は。

答 川村健康増進課長

弘前大学医学部に入学生に入学した医学生に対し、入金及び授業料相当を支援する医師修学資金支援事業への負担金。負担割合は、総事業のうち4分の3は県、4分の1は県内の市町村となっている。

【農林水産業費】

五戸町農業振興地域整備 計画策定業務委託料

問 大久保和夫委員

この内容は。

答 小村農林課長

五戸町の農業振興地域の全体見直しを行うもの。令和5年度から2年間契約しており、令和6年度分を今回計上している。

鳥獣被害対策実施隊員報酬・狩猟免許取得経費補助金

問 川崎七洋委員

前年度と同額が計上されているが、新規隊員、免許取得希望者はいるか。

答 小村農林課長

隊員は南部町の人が一
人新しく加入されてお
り、予算不足時は補正計
上する。免許について
は、イノシシやクマの増
加に伴い、わな猟の免許
を希望する声が多い。

有害鳥獣被害対策侵入
防止柵購入補助金

問 豊田孝夫委員

畑や果樹への被害が多
い中、50万円の予算だと
貧弱に思えるが。

答 小村農林課長

現在要綱作成の最終段
階にあるが、補助率は検
討中。まず春の防止柵購
入体制を整えたので、今
後様子を見ながら、当初
予算の範囲でやるか補正
するかは検討課題である。



音や臭いでは害獣への忌避効果が薄かったため、柵での侵入防止を図る

土壌測定器購入費

問 三浦俊哉委員

購入の目的、対象者は。
誰でも使えるものか。

答 小村農林課長

五戸町は昨年「オーガ
ニックビレッジ宣言」を
行い、有機農業に取り組
める環境づくりを進めて
おり、有機農業に適した
土・肥料であるか、その
成分等の測定器を導入
する。町が購入し、国の
「みどりの食料システム
戦略」の計画に参画する
町内の農業者が使用でき
るもの。

【商工費】

起業等奨励金

問 川崎七洋委員

「五戸町の未来を創る
起業支援事業」について、
起業した人がより使いや
すいよう、予算面等の改善
は図れないか。

答 手倉森総合政策課長

予算は前年度と同額と
している。これまで要綱で
「申請は起業後1年以内」
としていたが、熱意ある
起業者のチャンスを失わ
せないために、今後、申請
期間を2年以上に改正し
たいと考えている。

【教育費】

歴史みらいパーク施設
整備工事費

問 豊田孝夫委員

この工事の内容は。
建物の前面にある噴水

広場の改修工事。現在故
障中の噴水機能を修復し
た上で、子育て世帯が青
空の下で触れ合える空間

づくりも行う予定。

木村秀政ホール改修
工事費

問 豊田孝夫委員

今後子育て世帯の交流
空間となるが、木村博士
の偉業が子ども達にも伝
わるような関連物品等を
ホールに設置できないか。

答 手倉森総合政策課長

ホール内にはテーブル
や椅子を設置し休める空
間を備えながら、子ども
が遊べる木製の遊具を整
備する。現在の展示物は
エントランスホールへ移
動するが、ホール天井の
シグネット（飛行機）は
下に台を整備して安全を
確保した上でそのまま展
示する予定である。

スポーツクーラー
購入費

問 佐々木喜克委員

どこに設置するものか。
また、小中学校の体育館
への導入予定はないか。

答 高嶋教育課長

エアコンを設置してい
ない小中学校の特別教室
等で使用するために購入
するもの。
体育館の冷房も今回検
討したが、スポーツクー
ラーでは能力不足だった。
どのように児童生徒の安
全管理を行うか、色々な
方法を調べながら進めた
い。

病院事業会計歳出

病院医業費用

問 鈴木隆也委員

五戸総合病院の今後に
ついて、不安を抱えてい
る町民は多い。医師確保
の展望、病院事業の健全
化というものを安藤院長
はどのようにお考えか。

【答】安藤総合病院院長

皆様ご承知の通り、現
在内科医が不足している。
常勤医師がゼロというこ
とで、現在多方面に渡り
応援をいただいている。
それは近隣の病院であつ
たり、大学病院であつた
り、様々な施設にお声が
けして、医師の応援をい
ただいているが、常勤医
師を確保するのは非常に
厳しい状況であるという
ことをまざまざと感じて
いる。また、予算につい
てもかなり厳しい状況で
あると理解している。

この状況の中でも五戸
総合病院の素晴らしさと
この地域の素晴らしさと
いうものをアピールし、
研修医も含めて医師確保
に向けて日々努力してお
り、今後も可能な限り皆
さんの期待にお応えでき
るよう努めていくので、
よろしくお願ひしたい。



©東京ハイジ/五戸町

第2回 令和6年3月 定例会

3月8日から18日までの11日間の会期で定例会が開催されました。

議決件数 41件			
原案可決	同意	承認	認定
39件	2件	0件	0件

町長提出案件

協議会の廃止 1件

- 1 三八視聴覚教育協議会の廃止について

【内容】

令和6年3月31日をもって廃止することについて議会の議決を求めるもの

審議の結果

全員賛成で可決

条例の制定 3件

- 1 五戸町予防接種健康被害調査委員会条例

【内容】

・予防接種による健康被害の適正で円滑な処理を行うための委員会設置及び運営に関して必要な事項を定めるもの

- 2 五戸町空き家等対策の推進に関する条例

【内容】

・町民の生命・財産を保護し、生活環境の保全を図るための空き家等対策の推進について必要な事項を定めるもの

5戸まつり条例

【内容】

五戸まつりに関して、町民及び事業者等に対し意識高揚と参加を促し、にぎわい創出に向けた機運を高めるための条項を定めるもの



審議の結果

全員賛成で可決

条例の一部改正 10件

- 1 五戸町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

【内容】

・議員が本会議や委員会等に出席した際の費用弁償として日当を支給することとするほか、

- 2 五戸町会計年度任用職員

【内容】

の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

5戸町指定管理者による公の施設の管理に関する条例の一部を改正する条例

【内容】

給料表改正とともに勤勉手当を支給するため所要の改正を行うもの

【内容】

倉石温泉及び五戸町農産物直売施設（ふれあい市ごのへ）を指定管理施設から除くため所要の改正を行うもの

- 4 五戸町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

【内容】

五戸町介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例等の一部を改正する条例

【内容】

五戸町監査委員条例及び五戸町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

- 7 五戸町行政手続における特定の個人を識別す

【内容】

るための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

5戸町ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例

【内容】

倉石温泉を普通財産とし、これを貸付けるために廃止するもの

【内容】

五戸町介護保険条例の一部を改正する条例

- 10 五戸町空き家等対策協議会設置条例の一部を改正する条例

【内容】

関連法令、基準等の改正に伴い所要の改正を行うもの

審議の結果

全員賛成で可決

条例の廃止 4件

- 1 五戸町下水道事業整備基金条例の廃止

【内容】

令和元年度をもって整備事業を完了し、その役割を終えたと判断し基金を廃止するもの

- 2 五戸町農業集落排水事

【内容】

業減債基金条例の廃止

令和5年度補正予算 9件

【内容】

・残額が少額であり、今後も積立することが見込まれないため当該基金を廃止するもの

【内容】

五戸町農産物直売施設（ふれあい市ごのへ）について、補助事業に係る処分制限時期終了に伴い建物の譲渡を行うため廃止するもの

- 4 五戸町農産物直売施設条例の廃止

【内容】

倉石温泉を普通財産とし、これを貸付けるために廃止するもの

審議の結果

全員賛成で可決

令和5年度補正予算 9件

【内容】

（第8号）
 ・補正額（減額）
 △1億5347万6千円
 ・予算総額（補正後）
 107億3562万4千円

【主な内容】

・医師派遣事業費負担金
918万6千円

・新型コロナウイルス予
防接種業務委託料
△3169万2千円

・後期高齢者医療特別会
計補正予算(第3号)
補正額(増額)
360万1千円

・国民健康保険特別会計
補正予算(第4号)
補正額(増額)
115万6千円

・介護保険特別会計補正
予算(第4号)
補正額(減額)
△2577万1千円

・下水道事業特別会計補
正予算(第3号)
補正額(減額)
△3456万2千円

・予算総額(補正後)
24億4201万9千円

・予算総額(補正後)
20億8070万3千円

・予算総額(補正後)
5億1334万1千円

・予算総額(補正後)
3316万2千円

・予算総額(補正後)
△1737万4千円

・予算総額(補正後)
3600万9千円減の

・予算総額(補正後)
18億9131万1千円

・予算総額(補正後)
2980万円減の

・予算総額(補正後)
4億1339万8千円

【農業集落排水処理施設
事業特別会計補正予算
(第2号)】

・補正額(減額)
△333万8千円

・補正額(減額)
1億4209万円

・補正額(減額)
3316万2千円

・補正額(減額)
△274万6千円

・補正額(減額)
1億349万1千円

・補正額(減額)
1億2037万7千円

・補正額(減額)
24億4784万7千円

・補正額(減額)
2980万円減の

・補正額(減額)
4億1339万8千円

【資本的支出】

3606万3千円減の
6億1302万1千円

【審議の結果】

全員賛成で可決

【令和6年度当初予算
9件】

1 一般会計予算

2 後期高齢者医療特別会
計予算

3 国民健康保険特別会計
予算

4 介護保険特別会計予算

5 住宅用地造成事業等特
別会計予算

6 ケーブルテレビ事業特
別会計予算

7 簡易水道事業会計予算

8 下水道事業会計予算

9 病院事業会計予算

(詳細は4～5P、
審議内容は6～7P)

【審議の結果】

全員賛成で可決

町長追加提出案件

人事 2件

【1 人権擁護委員の候補者
の推薦】

◎野村 英治氏(70歳)

大字切谷内字佐野

【再任】

【2 人権擁護委員の候補者
の推薦】

◎小宮 香氏(45歳)

大字切谷内字粒ヶ谷地

【新任】

【審議の結果】

全員賛成で可決

【議会提出案件】

条例の制定 2件

1 五戸町議会議員の請負
の状況の公表に関する
条例

【内容】

・地方自治法の改正によ
り、議員と自治体との
請負契約が可能となっ
た中、議員個人の請負
状況の透明性確保を
もって議会運営の公正
及び事務執行の適正を
図るため、五戸町議会
議員と五戸町との請負
の状況の公表に関する
事項を定めるもの

2 五戸町議会政務活動費
の交付に関する条例

【内容】

・議員の活動基盤の充実
強化を図るため、議員
が行う町政の課題・町
民の意思を把握し町政
へ反映させる活動等の
経費として政務活動費
を交付するため必要な

【審議の結果】

全員賛成で可決

【規則の一部改正 1件】

1 五戸町議会会議規則の
一部を改正する規則

【内容】

・五戸町議会でのタブ
レット端末使用に関す
る事項、及び費用弁償
の対象となる全員協議
会を規則に規定する
もの

【審議の結果】

全員賛成で可決

【審議の結果】

全員賛成で可決

【議会提出案件】

条例の制定 2件

1 五戸町議会議員の請負
の状況の公表に関する
条例

【内容】

・地方自治法の改正によ
り、議員と自治体との
請負契約が可能となっ
た中、議員個人の請負
状況の透明性確保を
もって議会運営の公正
及び事務執行の適正を
図るため、五戸町議会
議員と五戸町との請負
の状況の公表に関する
事項を定めるもの

2 五戸町議会政務活動費
の交付に関する条例

【内容】

・議員の活動基盤の充実
強化を図るため、議員
が行う町政の課題・町
民の意思を把握し町政
へ反映させる活動等の
経費として政務活動費
を交付するため必要な

【審議の結果】

全員賛成で可決

【規則の一部改正 1件】

1 五戸町議会会議規則の
一部を改正する規則

【内容】

・五戸町議会でのタブ
レット端末使用に関す
る事項、及び費用弁償
の対象となる全員協議
会を規則に規定する
もの

【審議の結果】

全員賛成で可決

事項を定めるもの

【審議の結果】

全員賛成で可決

【議会提出案件】

条例の制定 2件

1 五戸町議会議員の請負
の状況の公表に関する
条例

【内容】

・地方自治法の改正によ
り、議員と自治体との
請負契約が可能となっ
た中、議員個人の請負
状況の透明性確保を
もって議会運営の公正
及び事務執行の適正を
図るため、五戸町議会
議員と五戸町との請負
の状況の公表に関する
事項を定めるもの

2 五戸町議会政務活動費
の交付に関する条例

【内容】

・議員の活動基盤の充実
強化を図るため、議員
が行う町政の課題・町
民の意思を把握し町政
へ反映させる活動等の
経費として政務活動費
を交付するため必要な

【審議の結果】

全員賛成で可決

【規則の一部改正 1件】

1 五戸町議会会議規則の
一部を改正する規則

【内容】

・五戸町議会でのタブ
レット端末使用に関す
る事項、及び費用弁償
の対象となる全員協議
会を規則に規定する
もの

【審議の結果】

全員賛成で可決



五戸町政務活動費は、事後交付制や
収支公表により透明性確保に努める

3月定例会では6人の議員が一般質問を行いました。一般質問は、一般行政、教育、選挙、農地行政など町が行う行財政全般について質問できます。



おがた ひろゆき
尾形 裕之 議員

◆五戸総合病院を存続させる意思是

町長 なくてはならない病院であり、私が先頭に立って誠心誠意努力していく

質問①

医師不足で五戸総合病院の存続を不安に思う人がいるが、町長は存続する意思はあるか。

答若宮町長

大学、近隣医療機関への医師の派遣依頼は継続中。民間業者の医師紹介業務委託では、これまでに週末の宿日直担当の非常勤医師を紹介いただいた。また、連携中枢都市圏事業にて八戸市立市民病院から、及び近隣医療機関から協力いただき、外来診療を行っている状況であると思っている。

しかし限度もあり、当院がどういうポジション、規模、サイズ感で頑張るべきかを考える時期であると承知している。
住民の健康・命を守る、そして一つの産業、雇用も含めて大きな産業体である。私が先頭に立ち、存続のために誠心誠意努力していく。

◆インフルエンザ予防接種助成の増額を

町長 接種促進に向け、見直しを含めて判断したい

質問①

現在のインフルエンザ予防接種自己負担は。

答若宮町長

今年度の五戸総合病院での接種料金は4,400円。原価高騰により昨年度から増額している。

町助成後の自己負担は、65歳以上で町民税課税世帯の方並びに60歳以上65歳未満の課税世帯で一定の障がい有する方は1,800円。65歳未満で課税世帯の方は4,000円。非課税世帯、生活保護世帯及び生後6か月以上から高校生年代の方は無料。

質問②

65歳以上の自己負担1,800円の根拠は。

答若宮町長

新型インフルエンザまん延を機に平成22年度に予防接種助成が始まった。当時、接種料金が3,600円で、半額を助成し自己負担を1,800円としたと推定される。以降、年々上昇する接種料金に合わせて助成額を増額し、自己負担額を一定としているもの。

質問③

八戸市の自己負担は1,000円。五戸町も下げる考えはないか。

答若宮町長

近隣の助成状況、接種財源の確保について調査し、接種促進に向け、助成額の見直しを含めて判断したい。

◆プレミアム付商品券の今後

は プレミアム付商品券の今後

質問①

商品券でのプレミアム付与より、直接2,000円をもらう方が助かるという声があるが。

答若宮町長

プレミアム付商品券については、消費喚起と五戸町内における消費の囲い込みによる地域経済の活性化を図ることを目的としている。

現金給付とすると町内での消費に必ずしもつながらないため、地域経済の活性化という目的を果たすことができない。
今後、できる限り住民が購入しやすい商品券の額面金額の設定や販売セット数、販売回数等の内容を商工会と協議検討していく。

◆私有地を流れる水路管理への支援は

水路管理への支援は

質問①

上流の状況によって管理が大変な水路を自分の土地に有する人がいるが、町は支援できないか。また、法定外水路は。

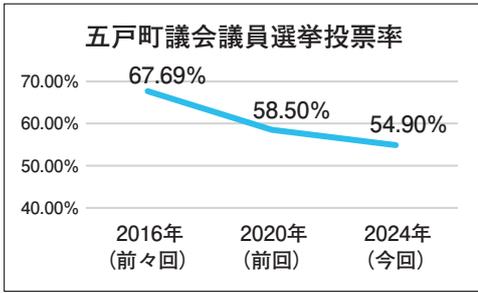
答若宮町長

私有地は所有者が管理するものであり、行政が支援する制度は今のところはない。
水路の管理方法については関係機関等も含めて検討していきたい。

法定外水路は利用者管理だが、農事組合等の団体を対象に側溝などの原材料支給や、側溝の設置工事等の経費補助制度があるので活用してほしい。(いずれも上限あり)



一般質問



質問要旨
 本年2月18日執行の町議会議員選挙の投票率が過去最低を記録した。選挙全般において低下傾向だが、地域住民の声を行政に反映させるためにも投票率の向上が必要と考えるが、原因と対策は。



とよた たかお 議員
豊田 孝夫 議員

◆五戸町議会議員選挙の投票率向上への取組は

選挙管理委員長 若年層の関心を高める啓発活動に努める

質問①

町議会議員選挙の投票率低下の原因は何が考えられるか。

答 齋藤選挙管理委員長

若年層の選挙への関心の低さが一因と考える。20代前半が29・62%、20代後半が27・93%、一番投票率が高いのが70代後半の72・45%となっており、若年層の率の低さは顕著に表れている。

質問②

投票区域の交通手段として運行している巡回バスの利用状況は。

答 齋藤選挙管理委員長

昨年4月の県議会議員選挙では29名で、6月の町長選挙では28名。今回は22名で、経費は約44万円。今後はコースの見直し

に努める

しや、タクシーなどの活用も考えている。

質問③

今回の期日前投票の割合はいかがであったか。また、全国的に見ると移動投票所を実施している自治体もある。自治体のDX活用も考えてみてはいかがか。

答 齋藤選挙管理委員長

期日前投票所合計で2,303人、総投票に占める割合は30・17%。4年前は1,938人で、22・12%であった。移動投票所の実現には、二重投票防止のための期日前投票所との一元的管理システムの導入や、セキュリティ対策、通信手段など課題が多い。経費も約300万円との見積もりを業者からもらっており、

実現は難しいと考えている。

質問④

投票率向上のために何らかの施策が必要と考えるがいかがか。

答 齋藤選挙管理委員長

選挙の持つ本来の目的、意義、必要性の理解促進が必要。特に若い世代に政治への関心を持つため、現在、東北メデイカル学院での出前講座や同学院生に投票事務に従事いただいている。これらを継続し、今後は住民を交えた意見交換会なども検討していきたい。



◆被災時の住居確保の方策は

町長 状況に応じた速やかな住居の確保に努める

質問要旨

火災等で住居を失った人が一時的に住める町営住宅等の整備が必要と考える。有事の際の住居に関する行政の対応は。

質問①

火災等で自宅を失った際に、一時的な住居として町営住宅や空き家バンク等を活用できないか。

答 若宮町長

町営住宅条例にて、空き家があることが前提だが、緊急時に優先的に入居できる規定がある。また、空き家バンク登録物件は住宅困窮者へ積極的に紹介することとしており、より登録物件を増やすなど、活用しやすくしたい。被災された方には、これらの住宅の活用のほか、状況に応じて総合病院医

師住宅等を提案するなどして、住む場所がないまま長期間を過ごすことがないように対応したい。

質問②

町営住宅でペットが認められないのはなぜか。

答 若宮町長

人により動物に対する好き嫌いがあり、他の入居者へ不快感を与えるおそれがあるため。

質問③

災害に遭った際に行政手続きで必要なことは。

答 若宮町長

火事の場合は消防署から罹災証明を取得し、その後、役場健康増進課、税務課などでの手続きとなる。内容等不明の場合は総務課にご相談を。



鈴木 隆也 議員

◆手話言語条例の令和6年度の取組は

町長 予算措置の一部拡充を図り、総合的な取組を進める

質問① 令和6年度の手話の普及活動に対する事業支援は。

答若宮町長

例年同様に幼稚園、保育園への手話出前講座の実施に加え、小中学校へ出前講座は全7校へと拡充する予定。

教育委員会から学校側へ出前講座実施を働きかけ、開催意向を得た。今後実施に向け調整を行う。

教育現場において手話を体験する機会が増加することは、条例の具現化に効果的な影響をもたらすと考える。

質問②

令和6年度の聴覚障がい者への支援は。

答若宮町長

ろう者への手話通訳者派遣である意思疎通支援事業の活用経費の負担支援を引き続き行う。

質問③ 令和6年度の手話に関する人材育成の取組は。

答若宮町長

手話奉仕員等の各種養成研修参加など、スキルアップを目指す方への参加費用支援を行う。

また、町の行政サービスを利用する際に手話を使いやすい環境づくりを図るため、町職員に対する手話研修会を実施予定。

質問④

2025年、東京都などで開催される、ろう者のオリンピックであるデフリンピック競技大会に当町出身の佐々木琢磨さんが出場するかもしれない。町としても応援するべきでは。

答若宮町長

応援動画制作を考え、新年度予算に事業費を計上している。

◆医療用ウィッグや胸部補正具等の購入費の一部を助成すべき

町長 実施に向け具体的な検討を進める

質問①

八戸市ではがんの治療

による頭髪の脱毛や乳房の切除など、外見の変化

による心理的負担を軽減

してもらえよう、医療用ウィッグや胸部補正具

等の購入費助成事業に取り組んでいる。

当町でも取り組むべき

答若宮町長

がん医療の進歩により

治療を継続しながら社会

生活を送るがん患者のためにも、少しでも不安を

和らげられるようサポートが必要であると考えます。

今後は先進事例を調査し、助成事業の実施に向け、具体的な検討を進め

除外が認められれば順次土地造成工事に着手する。

オープンの見通しは、

令和6年度に造成工事、

令和7年度に施設建設工

事を経て、令和8年度早

期を目標にしている。

質問②

運営主体の選考の過程

は。

運営候補者を昨年12月に公募。最終的に名乗り

を上げたのは1社のみ。プレゼンテーションを実施後、コムラ醸造株式会

社に決定した。

産直施設周辺に医療施設を誘致する計画のようだが進捗状況は。

質問③

答若宮町長

当該医療施設を運営予定の五戸町内の医療事業者と具体的な話を進めている状況である。名称は現段階で公表できない。

◆産直施設のオープンの見通しは

町長 令和8年度早期を目指す

質問①

川内地区に建設が計画

されている産直施設の事業の進捗状況とオープンの見通しは。

答若宮町長

建物の実施設計を昨年

11月に発注し、納期は3

月末。これにより具体的な工程が進展する。農業振興地域から除外

一般質問

◆五戸町のふるさと納税額を 今後増やしていくための方策は

町長 PR強化のほか、返礼品の拡充、
特にリンゴの収量確保が重要な課題



かわさき しちひろ
川崎 七洋 議員

五戸町ふるさと納税の推移

年度	件数	金額
平成30年度	4,770件	64,153千円
令和元年度	6,471件	85,208千円
令和2年度	9,551件	117,194千円
令和3年度	13,309件	165,770千円
令和4年度	12,497件	161,009千円
令和5年度	11,388件	155,453千円

質問①

全国的にふるさと納税の寄附額が増加の一途を辿っており、もうじき1兆円の市場規模にまで届こうという状態にある。当然五戸町もふるさと納税に力を入れているが、現在までの寄附件数、寄附額はどの程度あるか。

答 若宮町長

過年度分を含めた現在までの寄附件数と寄附額は次の通り。(左表)

質問②

令和3年度までは件数も寄附額も増加しているが、令和4年度以降は横ばいの状況に見える。今後どのように進めていく予定か。

答 若宮町長

最も人気のある返礼品は「リンゴ」なので、この数量を確保するのが大事だと考えている。新しい返礼品の開発にも努力していきたい。

質問③

青森県全域のふるさと納税の状況を調べると、五戸町は41市町村の中で10番目に寄附額が多く、かなり頑張っているのが分かる。しかし南部町と三戸町が上を行っており、寄附額はどちらも3億円を超えている。五戸町も同程度の寄附額に到達する素質はあると考えるが、何が課題とお考えか。

答 若宮町長

南部町や三戸町は果樹農家が多く、公営の市場があること、大きな倉庫を持っていることなどが五戸町との違いであり、この点が大きいと考える。

要望

町内の返礼業者からは「五戸のふるさと納税はもっと伸びる」と聞いている。ぜひ力を入れていただきたい。

◆第2期まち・ひと・しごと

創生総合戦略の最終年にあたり 現在の状況を問う

質問①

計画最終年である令和6年度の目標に「合計特殊出生率1・6」「年間出生数100人以上」というものがある。現在の状況は。

答 若宮町長

令和5年度の合計特殊出生率は2月末時点で1・02、出生数は50人。出生率低下の原因は結婚・出産に対する意識の変化や、経済事情などが挙げられる。指標や方針を見直すべきなのか、次期に向けて調査分析が必要と考えている。

質問②

2060年で人口1万人を維持する計画だが、出生数の増加と共に「子どもが帰ってくる」ことが非常に大事だと考える。

答 若宮町長

総合戦略の中に「地域への愛着の醸成」や「住み続けたいくなるまちづくり」がある。これらはどのように進めているか。

地域への愛着の醸成の施策として様々な世代が集まって交流する五戸まちづくりワールドカフェ事業があり、町おこしを皆で考える「五之魂」という団体が生まれるなど、よい効果が得られていると考えている。

今後、まちづくりを推進する団体を町が認定する基準等を定める予定であり、先述の「五之魂」、倉石の「ふるさとの家保存会」、中央商店街にある「このへユースセンター」を認定候補として考えている。



かしわだ ただのり
柏田 匡智 議員

質問要旨

農業共済組合が事業実施主体となっている、「収入保険」に対する五戸町独自の保険料補助制度について伺う。

質問① 農業共済組合の「収入保険」の概要は。

答 若宮町長

全ての農作物を対象に、農業者の経営努力で避けられない自然災害などによる減収・市場価格下落・けがや病気・倉庫の浸水被害・取引先の倒産・盗難や運搬中の事故等による収入減少を補償する制度。精米や餅など

◆「収入保険」への町独自の保険料補助内容は

町長 保険料の「掛け捨て」「事務費」部分に対する半額補助(上限50万円)

簡易な加工品も対象。

基準収入の9割を下回った場合に、下回った額の9割を上限に補償する。

「保険方式」と「積立方式」があり、補償内容は同じだが支払う保険料の掛金に違いがある。

「収入保険」の加入要件は青色申告の方が対象で、保険期間の前年1年分の実績があること。

答 若宮町長

五戸町では次年度の農業政策に係る説明会を、1月から2月にかけて各地区で実施している中で、青色申告に関するチラシを配布するなど周知を図っている。

今後は保険加入促進に向け、農事組合長会議・申告相談会場などでもチラシを配布していく。

質問③

町独自の農家所得補償制度として「収入保険」への保険料補助内容について伺う。

答 若宮町長

農業は自然災害や市場価格の下落など様々なリスクのある産業であり、農業経営の安定を図る観点から農家所得補償制度を創設し、「収入保険」加

入者への保険料を令和6年度から助成する目的で予算計上している。

内容は保険料の「掛け捨て」「事務費」部分に対する半額補助。五戸町に住所を有する個人・法人で青森県農業共済組合が実施する「収入保険」加入者が対象となる。

農業を取り巻く環境は、近年の気候変動や自然災害が頻発化・激甚化している中、資材高騰も受け過去に経験したことがない程厳しいものになっている。現在の農業者だけでなく、次の世代に安心してバトンタッチするには農業所得の安定化を図ることが必要と考え、チャレンジする農業者を応援するため支援している。



農水省HPの収入保険のリンク
収入保険の解説などを掲載しています
(QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です)

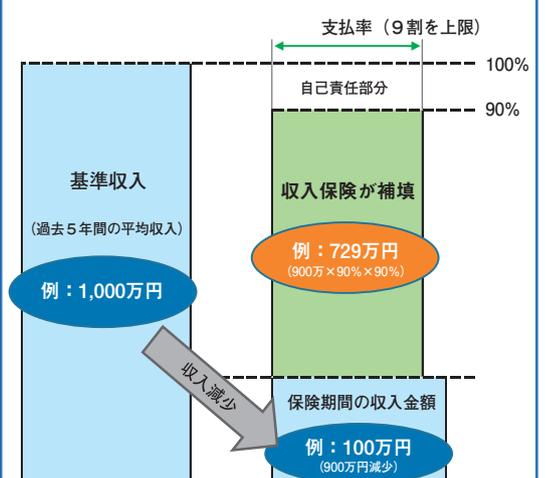
質問②

加入要件の「青色申告」を促進する取組は。

五戸町農家所得補償制度のイメージ

収入保険加入者保険料の例 (基準収入が1,000万円で、最大補償の場合)		五戸町農家所得補償制度の例 (左記の場合)	
積立方式 (保険方式80%+積立方式10%、支払率90%)		対象保険料の50%以内の額 (補助上限50万円)	
保険料	85,000円	42,500円	
積立金	225,000円	(対象外)	
付加保険料(事務費)	22,000円	11,000円	
合計	332,000円	のうち、53,500円	を補助!
保険方式 (保険方式90%、支払率90%)		対象保険料の50%以内の額 (補助上限50万円)	
保険料	177,000円	88,500円	
積立金	—	—	
付加保険料(事務費)	22,000円	11,000円	
合計	199,000円	のうち、99,500円	を補助!

収入保険のイメージ



※本記事のイメージは一例です。それぞれ加入者によって異なりますので、収入保険の詳細は農林水産省のホームページをご覧ください。お近くの農業共済組合へご相談ください。五戸町農家所得補償制度については五戸町農林課へお問い合わせください。

※5年間の青色申告実績がある基準収入1,000万円の方が、収入が100万円となった年の補填イメージです。

一般質問



さ さ き よしかつ 議員
佐々木 喜克

◆特定不妊治療費助成の今後は

町長 県の動向を見極め、町としての支援を検討したい

また、事業実績は次のとおり。

年 度	申請夫婦	助成総額
平成30年度	7組	480,138円
令和元年度	5組	546,986円
令和2年度	5組	500,000円
令和3年度	5組	681,492円
令和4年度	2組	122,148円

で施策を検討していきたい。

また、不妊治療の認知度の低さや、治療と仕事の両立の難しさがあることから八戸圏域連携中枢都市圏ビジョンにおいて相談体制の構築を行っている。

要望

治療には休暇の取得、交通・宿泊費の負担、治療中の凍結保存料など、負担となっている部分が多数存在している。五戸町は率先して先の助成事業に取り組み医療分野への関心の高さが伺える。この機運をなくさないためにも五戸町にはもう一步踏み込んだ支援を是非行っていただきたい。

◆災害時における女性・乳幼児へのケアは

町長 女性・乳幼児目線での配慮・備蓄に努める

質問①

災害時は女性や子どもへのケアが必要と考えるが、備蓄品や体制構築は。

答 若宮町長

女性の生理用品、新生児・子ども用オムツ、おしりふきを備蓄している。なお、離乳食、粉ミルク、哺乳瓶の消毒剤等の備蓄は今後検討していく。また、災害時には避難所運営委員会を設置し、ケアが必要な場合は、保健師や女性職員を派遣する。

質問③

懸念される女性のトイレ問題、生理用品不足問題への五戸町の対応は。

答 若宮町長

災害時には、備蓄しているラップポン・トレットカーとパーソナルテントを女性用とする予定。

質問④

消費期限のある備蓄品の管理計画は。

答 若宮町長

消費期限のあるものは、

町の防災訓練等で参加者に試食や配布をしている。生理用品も福祉課を通して一部の方に配布している。

オムツ等は備蓄から日が浅いため配布していないが、時期を見極め配布していきたい。なお、町の備蓄だけでは限界があるため、町民にも最低3日分の備蓄をお願いしたい。

要望

今後オムツ等の配布に当たっては、形式的、事務的に配布するのではなく、「五戸町からのお誕生日ボックス」(案)などイベント的なものに変え、このボックスを楽しみの一つとして誕生日に配布するような形が理想と考える。防災だけではなく、子育て支援の一環としても、今後は多様な配布をお願いしたい。

質問①

五戸町特定不妊治療費助成事業の概要、支援に至った背景等及び事業実績を説明願いたい。

答 若宮町長

少子化対策の一環として不妊治療を受ける夫婦の経済的支援を目的として創設。当時保険適用外だった特定不妊治療費は高額となりやすいことから、青森県の事業と連動し一定額の補助を行った。

なお、令和4年度から保険適用となったことから事業は終了している。

質問②

今後不妊治療への支援計画はあるか。

答 若宮町長

県において、保険適用後の自己負担の3割部分の助成を令和6年度から開始すべく審議中である。当町では県の動向を注視し課題を整理した上

第29回連携中枢都市圏の形成に関する勉強会

令和6年2月6日、南部町において八戸圏域連携中枢都市圏形成促進議員連盟主催による勉強会が開催され、五戸町議会議員は7人が出席しました。

講演 「人口減少社会をどう乗り越えるか - 国際労働市場の観点から」

講師 国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部部长 是川 夕 氏



コンプライアンス研修会

令和6年2月18日、五戸町役場において第18期五戸町議会議員がコンプライアンス研修に臨み、全国の事例等も参考に、議員の職務や、住民・役場職員等と向き合う姿勢などを改めて学びました。

講師 第一法規株式会社 渡島 正之 氏



自治功労者表彰

大沢義之議員が、町村議会議員として19年以上(令和6年2月1日現在)在職し功労があったとして、令和6年2月26日青森県町村議会議長会会長から表彰状が授与されたため、令和6年3月15日五戸町議会議員会定期総会終了後、川村浩昭議長から表彰状の伝達が行われました。



編集後記

2月29日より14名の議員による新しい議会がスタートいたしました。五戸町内外、日本内外に様々な問題が山積し複雑に絡み合っている現代、取り組むべき課題はたくさんあります。議員一人一人がそれぞれの力を発揮して五戸町を発展させるよう誠心誠意努力してまいる所存ですので、どうぞよろしく願います。

さて、新型コロナ第5類移行後の最初の春が訪れました。コロナ前に戻った日常に体が慣れていないこともあり「こんなに忙しかったっけ」と戸惑う方々の声も多く聞かれます。今は以前からの習慣の意義を改めて見つめる良い機会でもあります。残すべきものは残し、縮小するものは縮小、そして新しい価値を生む時間を作り、新年度を意欲深いものにしていただければと思います。

皆さんでよい新年度にいたしましょう。

委員長 川崎 七洋

議会を傍聴してみませんか

6月定例会は6月6日開会予定です。

詳しくは議会事務局まで

TEL 62-2111 (代表)

日程が決まり次第「五戸ちゃんねる」五戸町ホームページでもお知らせします。

次回の議会だよりは、令和6年7月発行予定です。

委員長	川崎 七洋
副委員長	豊田 孝夫
委員	佐々木 喜克
委員	高奥 浩明
委員	柏田 匡智
委員	鈴木 隆也
発行責任者	川村 浩昭
議 長	川村 浩昭
令和6年4月26日発行	

広報常任委員会